

EbHW 第 4 回ヘルスケア効果計測技術セミナー

EbHW 事務局

EbHW 品質可視化研究会では、健康・ヘルスケア分野における最先端の効果計測技術を紹介するセミナーを開催しています。今回は、触覚機能を客観的に評価する方法とデバイス開発の試み、循環器疾患や認知症発症リスクの評価と身体活動やライフスタイルが発症リスクに与える影響の解明、ヒトの睡眠障害に外挿が可能なモデルマウスの開発と睡眠改善を目指した食品の機能性研究について、第一線でご活躍中の 3 名の産総研研究者の方にご講演いただきます。

■日 時：2020 年 11 月 5 日（木）15：00～17：00（14：45 より接続開始）

■場 所：Microsoft Teams によるオンライン開催（詳細は別途ご案内）

■プログラム（敬称略）：

15：00～15：05 開会挨拶

EbHW 事務局 安田 弘之

15：05～15：40（講演 25 分＋質疑応答 10 分）

「医療・福祉現場での触覚の客観的評価に向けた技術開発」

人間情報インタラクション研究部門 身体情報研究グループ
主任研究員 近井 学

15：40～16：15（講演 25 分＋質疑応答 10 分）

「健康寿命延伸のための循環・運動生理学研究」

人間情報インタラクション研究部門 身体情報研究グループ
研究グループ長 菅原 順

16：15～16：50（講演 25 分＋質疑応答 10 分）

「睡眠障害モデルマウスを用いた睡眠改善食品の開発」

細胞分子工学研究部門 食健康機能研究グループ
研究グループ長 大石 勝隆

16：50～17：00 閉会、事務連絡

EbHW 事務局

以上